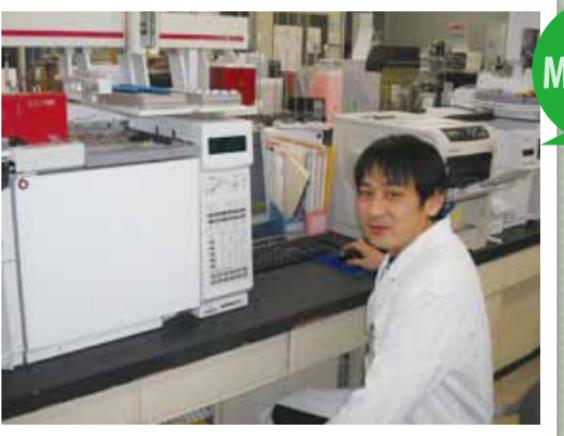


奥長 正基 「おくながまさき」

(環境科学部 環境保全設計コース 平成14年度
 卒・生産科学研究科博士前期課程 「環境保全設
 計学専攻」 平成16年度修了)

Message C



携わっており、工場排水、河川水、土壤、産業廃棄物、水道水など様々なサンプルの分析を行っています。毎日多くのサンプルを分析したり、お客様と接する中で、大学時代に知識として得た環境分野の幅広さを実体験として日々体感しながら仕事にあたっています。

というのも、例えば工場排水の場合、それがどのような業種の工場からの排水なのか、さらにそれらはどのような処理工程を経てきた水なのかということを理解することは分析をする上で大変重要なことがあります。また、環境分野には多くの法律による規制があるため、サンプルがどのような法律に縛られているのかということを知っておくことも重要になります。分析という仕事ひとつをとってもそれに関連する分野は非常に広くそれら一つ一つを十分理解することが重要である為、まだまだ学ぶべきことは多く、勉強の毎日です。

このように、環境に関わる仕事には一つの専門分野だけではなく、様々な分野の事柄が複雑に関わり合っているため、幅広い知識と多方面からの視点が必要となってきます。このことを理解するのに長崎大学環境科学部は最適の場であったと実感しています。この学部では人文学、社会科学、自然科学など様々な分野を通して、総合的に地球環境について学ぶことができます。このような場を十分に活用し、幅広い見識を持つよう有意義な学生生活を送ってください。

ここで現在私は、環境測定分析業務に

私は地元の滋賀県にある株式会社日吉という会社に勤務しております。弊社は、一般廃棄物の収集運搬、浄化槽の維持管理をはじめ、上・下水道や廃棄物処理施設の管理、医薬品・工業薬品の販売、大気・土壤・水質・微生物・生化学試験など衛生試験、濃度、騒音、振動レベル等の計量証明（環境測定分析）、食品分析、ダイオキシン分析、環境コンサルタント、海外への事業展開など、の事業を行つて いる環境総合サービスを行う会社です。